

令和 4 年 12 月 14 日

各 位

大阪市天王寺区上本町5丁目3番15号
株式会社サイネックス
代表取締役社長 村田吉優
(東証スタンダード コード番号 2376)
問い合わせ先
取締役常務執行役員企画開発本部長
吹ノ戸忠
電話 06-6766-3333

鹿沼市と IoT ふるさと納税自動販売機を設置、運用開始しました

—「共感応援納税」で地域活性化を支援 —

株式会社サイネックスは、栃木県鹿沼市（佐藤信市長）と、鹿沼グループ（福島範治代表取締役）が運営する鹿沼カントリー倶楽部に、IoT ふるさと納税自動販売機を設置し、運用開始いたしましたのでお知らせします。



鹿沼カントリー倶楽部でおこなわれた鹿沼市ふるさと納税自動販売機運用開始セレモニー（令和4年12月1日）

（左から）鹿沼市・佐藤市長、鹿沼グループ・福島代表、当社吹ノ戸取締役常務執行役員

1. IoT ふるさと納税自動販売機について

IoT ふるさと納税自動販売機の開発元であるグローキーアップ株式会社（本社：神奈川県藤沢市）と当社は、本年 4 月にふるさと納税支援事業について業務提携し、全国の自治体へ設置を推進しております。平成 30 年のデモ機発表以来、すでに 28 自治体で 32 台が導入されている同自販機は、レジャー・観光等で訪れた旅行者が地域の物産やホスピタリティに共感し、応援したくなるような自治体に、その場で納税して返礼品を受け取れるバックヤードシステムを搭載した IoT 宅配自動販売機です。

2. 鹿沼市ふるさと納税自動販売機について

このたび鹿沼市と、栃木県初となる IoT ふるさと納税自動販売機を鹿沼カントリー倶楽部へ設置し、令和 4 年 12 月 1 日から運用開始いたしました。タッチパネル式の自動販売機から利用者が鹿沼市へ寄附し、返礼品として鹿沼カントリー倶楽部のゴルフ場利用券を受け取れる仕組みを提供することで、同市の地域活性化支援を進めてまいります。

なお、鹿沼市ふるさと納税自動販売機には、12 月 1 日の運用開始から 10 日間で 26 件、200 万円を超える寄附金が集まっております。

以上

地方創生のプラットフォームへ



株式会社サイネックス

<http://www.scinex.co.jp>